

上信越自動車道
埋蔵文化財発掘調査報告書16

—信濃町内 その2—

信濃町データ編

2000

日本道路公団
長野県教育委員会
長野県埋蔵文化財センター

「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書16」

一信濃町内その2—信濃町データ編

例 言

1. 本 CD-ROM は上水内郡信濃町に所在する普光田遺跡・七ツ栗遺跡・日向林B遺跡・日向林A遺跡・大平B遺跡・針ノ木遺跡・裏ノ山遺跡・東裏遺跡・大久保南遺跡・上ノ原遺跡・貫ノ木遺跡・西岡A遺跡・星光山荘B遺跡・星光山荘A遺跡の発掘調査報告書のうち、主に遺物個々に関するデータを収録したものである。
2. 調査は上信越自動車道建設に伴う事前調査として実施し、日本道路公団より長野県教育委員会を通じた委託事業として、財団法人長野県埋蔵文化財センターおよび財団法人長野県文化振興事業団長野県埋蔵文化財センターが実施した。
3. 本 CD-ROM は「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書16 信濃町内その2」信濃町データ編である。
4. 本 CD-ROM 以外の信濃町内の上信越自動車道建設に伴う発掘調査報告書は下記のとおりである。本 CD-ROM はこれらの付編に位置付けられる。

「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書15 信濃町内その1」
「日向林B遺跡・日向林A遺跡・七ツ栗遺跡・大平B遺跡」旧石器時代 本文編・図版編
「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書15 信濃町内その1」
「裏ノ山遺跡・東裏遺跡・大久保南遺跡・上ノ原遺跡」旧石器時代 本文編・図版編
「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書15 信濃町内その1」
「貫ノ木遺跡・西岡A遺跡」旧石器時代 本文編・遺構・遺物図版編・写真図版編
「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書16 信濃町内その2」
「星光山荘A遺跡・星光山荘B遺跡・西岡A遺跡・貫ノ木遺跡・上ノ原遺跡・大久保南遺跡・東裏遺跡・裏ノ山遺跡・針ノ木遺跡・大平B遺跡・日向林A遺跡・日向林B遺跡・七ツ栗遺跡・普光田遺跡」縄文時代～近世 本文編・図版編
5. 本書の執筆・編集・校正は大竹憲昭・谷和隆が行った。
6. 本書で報告した各遺跡の記録および出土遺物は、長野県立歴史館が保管する。

取り扱い説明

1. 本CD-ROMはWINDOWSにのみ対応しており、Macintoshには対応していない。
2. 本CD-ROMのデータには下記の種類のファイルがある。各ファイルを読み込むためにはそれぞれのソフトウェアが必要となる。

ファイルの種類	拡張子	ソフトウェア
テキスト	txt	一般的なワープロ・エディタ
Excel	xls	マイクロソフト社 EXCEL2000
ACCESS	mdb	マイクロソフト社 ACCESS2000
Acrobat	pdf	アドビ社 Acrobat4.0

3. フォルダ・ファイル構成は以下のとおりである。

貫ノ木・西岡A遺跡旧石器時代編

- 遺物データ
 - └ 各遺跡名(地点名)フォルダ
 - └ アクセスデータ—ACCESS2000形式の遺物データ
 - └ テキストデータ—TXT形式(カンマ区切り)の遺物データ
 - └ 母岩別資料分類基準表—Excel2000形式の各遺跡の母岩別資料分類基準表
- 自然科学分析
 - └ 黒曜石産地推定(蛍光X線分析)—Excel2000形式の産地推定結果、元素組成、判別図
 - └ 黒曜石分析(水和層・フィッシュントラック)—Excel2000形式の産地推定結果、元素組成
- 挿表—Excel2000形式、報告書内の挿表

縄文～近世編

- 遺物データ
 - └ 各遺跡名(地点名)フォルダ(星光山荘B遺跡のみ)
 - └ アクセスデータ—ACCESS2000形式の遺物データ
 - └ テキストデータ—TXT形式(カンマ区切り)の遺物データ
- 自然科学分析
 - └ 黒曜石産地推定(蛍光X線分析)—Excel2000形式の産地推定結果、元素組成、判別図
- 挿表—Excel2000形式、報告書内の挿表

日向林B・日向林A・セツ栗・大平日遺跡旧石器時代編

- 遺物データ
 - └ 各遺跡名(地点名)フォルダ
 - └ アクセスデータ—ACCESS2000形式の遺物データ
 - └ その他のデータ—Excel2000形式、水洗選別遺物と個体別資料に関するデータ
 - └ テキストデータ—TXT形式(カンマ区切り)の遺物データ
- 自然科学分析
 - └ 黒曜石産地推定(蛍光X線分析)—Excel2000形式の産地推定結果、元素組成
 - └ 黒曜石分析(水和層・フィッシュントラック)—Excel2000形式の産地推定結果、元素組成
- 挿表—Excel2000形式、報告書内の挿表

貫ノ木・東裏・大久保南・上ノ原遺跡旧石器時代編

- 遺物データ
 - └ 各遺跡名(地点名)フォルダ
 - └ アクセスデータ—ACCESS2000形式の遺物データ
 - └ その他のデータ—Excel2000形式、水洗選別遺物に関するデータ
 - └ テキストデータ—TXT形式(カンマ区切り)の遺物データ
- 自然科学分析
 - └ 黒曜石産地推定(蛍光X線分析)—Excel2000形式の産地推定結果、元素組成
 - └ 黒曜石分析(水和層・フィッシュントラック)—Excel2000形式の産地推定結果、元素組成
- 挿表—Excel2000形式、報告書内の挿表
- 第7章自然科学分析—Acrobat4.0形式
- 第8章接合資料—Acrobat4.0形式

4. 遺物データフォルダ、各遺跡名フォルダ内のテキストデータは、アクセスデータのクエリをカンマ区切りのテキスト形式でエクスポートしたものである。登録項目を以下に示す。

石器属性表：時代・文化、整理番号、遺構の種類、遺構番号、遺構・区分、遺物番号、遺物の種類、出土層位、器種、材質、長さ mm、幅 mm、厚さ mm、重量 g、遺存度、礫面、ボシ面、欠損部位、剝離方向、打面形態、打角、打面長、取上げ日、小グリッド名、X軸、Y軸、標高、報告番号

礫属性表：時代・文化、整理番号、遺構の種類、遺構番号、遺構・区分、遺物番号、遺物の種類、出土層位、材質、長さ mm、幅 mm、厚さ mm、重量 g、礫形状、遺存度、焼け面、タール、取上げ日、小グリッド名、X軸、Y軸、標高

石器接合資料属性表：時代・文化、整理番号、遺構の種類、遺構番号、遺構・区分、遺物番号、出土層位、器種、材質、接合資料番号、剝離順序、個体番号、重量 g、報告番号

礫接合資料属性表：時代・文化、整理番号、遺構の種類、遺構番号、遺構・区分、遺物番号、遺物の種類、出土層位、材質、接合資料番号、重量 g

母岩（個体）別資料属性表：時代・文化、整理番号、遺構の種類、遺構番号、遺構・区分、遺物番号、出土層位、器種、材質、母岩（母岩群・個体）番号、重量 g、報告番号

※東高遺跡と貫ノ木遺跡の地点については、東高遺跡は“時代・文化”のフィールド内に地点名が含まれており、貫ノ木遺跡では“時代・文化”のフィールドの後に“地点”のフィールドを別に設けた。

5. 遺物の観察項目は以下のとおりである。

石器：器種／材質／礫面の遺存状態／欠損部位／遺存度／剝離方向／打面形態／打角／打面長さ／幅／厚さ／重量

礫：材質／礫形状／遺存度／焼け面／タール状付着物の有無／長さ／幅／厚さ／重量

6. 石器の長さ・幅・厚さの計測方法は以下のとおりである。

長さ・幅：石器の主軸方向を上下の基準として方眼紙に置き、長方形を想定し、上下（縦方向）長さ、左右（横方向）を幅とした。

厚さ：最も厚い箇所を、主要剝離面から垂直方向で計測した。

7. 礫の長さ・幅・厚さの計測方法は以下のとおりである。

長さ・幅・厚さ：礫を最も安定する面で置き、長軸を基準に方眼紙に置き、直方体を想定し、上下（縦方向）を長さ、左右（横方向）を幅、高さを厚さとした。

8. 器種・石材・黒曜石産地の略称は以下のとおりである。

器種略称

Kn	ナイフ形石器	Pe	楔形石器	DS	鋸歯縁状削器	Wh	砥石
Tr	台形石器	Bl	石刃	Sp	刮片	An	台石
SB	貝殻状刃器	RF	2次加工のある剥片	CF	折断剥片	原石	原石
Po	槍先形尖頭器	UF	微細刺離のある剥片	Bo	角錐状石器	有孔	有孔石製品
Ax	斧形石器	Co	石核	MC	細石核	AF	斧形石器調整剥片
Sc	削器	Ha	敲石	MB	細石刃	Ax刃	斧形石器刃部破片
ES	搔器	剥尖	剥片尖頭器	Ps	凹石	PF	尖頭器調整剥片
ESS	搔器状石器	TP	有茎尖頭器	PT	礮器	F1	剥片
Gr	彫器	NS	挿入削器	GS	磨石	Ch	砕片
Dr	採種器	AS	厚刃搔器				

※その他それぞれの器種の破片には略称の後に破という文字を付してある。

石材略称

Ob	黒曜石	TS	凝灰質頁岩	Se	蛇紋岩	Rh	流紋岩
An	無斑晶質安山岩	GT	緑色凝灰岩	Qu	石英	Ho	ホルンフェルス
SS	珪質頁岩	Ag	玉髓	Cr	水晶	Gr	花崗岩
Sh	頁岩	Ch	チャート	Sl	粘板岩	Ge	下呂石
ST	珪質凝灰岩	Sa	砂岩	Ja	鉄石英	安山	その他の安山岩

黒曜石産地群記号

都道府県	エリア	判別群	記号	都道府県	エリア	判別群	記号	都道府県	エリア	判別群	記号		
長野	和田 (WD)	鷹山群	WDTY	長野	和田 (WO)	ブドウ沢群	WOBD	長野	蓼科	冷山群	TSTY		
		小深沢群	WDKB			牧ヶ沢群	WOMS						
		土屋橋北群	WDTK			高松沢群	WOTM						
		土屋橋西群	WDTN		諏訪	星ヶ台群	SWHD			青森	深浦	八森山群	HUHM
		土屋橋南群	WDTM										
		芙蓉ライト群	WDHY		東京	神津島	恩馳島群			KZOB	秋田	男鹿	金ヶ崎群
	古峠群	WDHT											

9. 出土層位は、上面・上部・中部・下部を上面・上・中・下に省略してある。また、「層」の文字も省略した。